

京都帝國大學法學科大學

# 經濟論叢

第六卷 第四號

大正七年四月一日發行

## 論說

「座」ノ研究(再ビ).....

文學博士

三浦周行

農會瑣言.....

法學博士

財部靜治

京都ニ於ケル舊時ノ搥屋仲間.....

法學士

本庄榮治郎

營業稅ノ課稅標準(二)完.....

法學博士

神戶正雄

Unto this Last 才讀ム(一)完.....

法學博士

河上肇

職工組合論(三).....

法學士

河田嗣郎

我國<sup>ニ於ケル</sup>營利心ノ起源及發達(三).....

文學士

銅直勇

## 時事問題

米國禁輸問題ノ解剖.....

法學博士

神戸正雄

勸業及農工銀行ノ合併ニ就テ.....

法學博士

戸田海市

## 雜錄

大阪市ニ於ケル窮民ノ家計(一).....

法學士

榎田民藏

續獨逸經濟學界近況(二).....

文學士

米田庄太郎

物價ト割引歩合トノ平行.....

文學士

高田保馬

米國ノ戰時海運政策(三)完.....

法學士

岸本熊太郎

米國ノ戰時租稅法(三).....

在米

阿部賢一

帝國統一後ノ獨逸ノ植民的活動(上).....

.....

山本美越乃

# 職工組合論 (二)

河田 嗣 郎

## 二 職工組合ノ組織

元來職工組合ナルモノハ法制ニ由リテ一律ニ設定サレタモノデナク、諸國ニ於ケル實際ノ必要ニ應ジ、永キ沿革ヲ以テ自然的ニ發達シタモノデアルカラ、其ノ組織ニ至ツテモ、諸國其規ヲ一ニセザルノミナラズ。一國內ニ在リテモ亦甚ダ不統一ニシテ粗雜ナルヲ免レ難イ。而シテ職工組合ハ固ヨリ勞働者ニ依リテ造ラレ、勞働者ノ爲メニ存スルモノデアルカラ、其ノ能ク發達セル現狀ニ於テモ尙ホ其ノ組織ヲ法律のニ解剖スレバ、種々ノ缺點ヲ有シ、法律上ニ於ケル其ノ地位スラ十分明確ナラザル次第デアル<sup>11)</sup>。從テ其ノ組織ニ關スル一般的ナル評論ヲ試ムルコトハ頗ル困難デアルガ、大體ニ關スル綜合的の説明ハ之ヲ爲シ得可キガ故ニ、以下主トシテ英米ノ實狀ニ照シテ其ノ輪廓ヲ描イテ見タイト思フ。

職工組合ナルモノハ其ノ組織ガ元來頗ル民主的ノモノタルコトハ言フ俟タザル所デアツテ、然カモ其ノ發達ノ當初ニ在ツテハ總テノ事ハ皆之ヲ組合員全體ノ會議ニ由リテ行ヒ、所謂原始的民

11) H. H. Schloesser, Trade Unionism, London 1913, pp. 119-

主制ノ下ニ萬事ガ決定サレ又實行サレタノデアル。其ノ當時ノ状態ハうゑつぶ氏イレンダスナリアルデセフノ産業的民主制論ニ詳述サレテアルガ如ク、小人數ノ者ガ萬事相談ヅクデ事ヲ行フト云フ有様デアツタ。即チ其ノ會合ノ如キモ一日ノ業務ノ果タル夕刻ナドニ於テ便宜ニ行ハレ、一室ハ以テ全組合員ヲ容ルルニ足り、順番ニ座長ヲ選ムデ會議ヲ行ヒ、會務一切ハ細末ノ點ニ至ルマデ會議ノ決定ニ待ツタノデアル。故ニ當初ハ現今ノ詞ヲ籍リテ之ヲ言ヘバ、れふえれんだむトいにしあちゝグトハ其ノ字義通りニ行ハルルヲ得タノデアル。

然ルニ其後漸次ニ組合ノ發達シ其ノ事務ノ煩雜トナルニ連レテ、斯カル原始的ナル民主制ヲ以テシテハ、到底満足ニ事務ヲ處理スルヲ得可カラズ、特ニ勞働ニ關スル爭議ノ漸クニ繁激ヲ加フルニ至リ、雇主ニ對スル談判ヤ、同盟罷工ノ決行ヤノ益々必要トナリ又頻繁ナルニ至リテハ、萬事ヲ全組合員ノ會議ニ由リテ行フ制度ハ到底其ノ實行ヲ繼續シ得可カラザルコトトナツタ。言フ迄モナク同盟罷工ヲ決行スルガ如キ場合ニ於テ其ノ可否ヤ實行ノ方法ニ就キ組合員全體ノ意思ヲ糺シ之ガ會議ヲ爲スヤウデハ、畜ニ時機ヲ逸スルノミナラズ、斯カル會議ハ事實上決定ヲ見ルコト難ク、小田原評定ニ終ルヲ免レ難イノデアル。

茲ニ於テカ組合ノ發達シ組合員ノ増加シ事務ノ多端トナルト共ニ、曩日ノ原始的民主制ハ漸次ニ其地歩ヲ失ヒ、現實ナル必要ハ一種ノ官僚政治ヲ生ミ出スニ至ツタ。而シテ小ナル組合ニ在リ

テハ事務ノ比較的繁雜ナラザルガ爲メニ、ソハ擧ゲテ之ヲ有給ナル總務書記 General Secretaries  
ノ手ニ一任サルルコトトナリ、書記ハ童ニ組合一切ノ日常事務ヲ處理スルノミナラズ、裁判上ニ  
於テ組合ヲ代表シ、又組合員内ニ於ケル紛議ノ調停、雇主ニ對スル談判、同盟罷工ノ懸引等ニ於  
テハ最も有力ナル部分ヲ勤クヲ例トスルニ至ツタ。大ナル組合ニ在リテハ事務ノ煩雜ナルガ爲メ  
ニ其ノ處理ニ關シテハ官僚的組織ノ形成セラレ、最高行政機關トシテハ數人ヲ以テ成レル Executive  
Council ノ造ラレ、此下ニ數名ノ補助員ヲ有スル總務書記アリテ事務實行ノ任ニ當リ、新組合ノ  
組織擴張等ノ爲メニハ又特別ニ組織委員 Organising District Delegates ノ選出セラレ、各地方支  
部ニハ又夫々地方委員 District Committees ノ設ケラレタルヲ見ル。尙ホ此等ノ上ニ立ツ最高ノ機  
關トシテハ代議員會 Delegates Meeting 及上告法院 Final Appeal Court ノ設ケラレ其ノ組織ハ  
頗ル複雑ナモノトナツテ來タ<sup>12)</sup>

兎モ角組合ノ發達スルト共ニ曩ノ單純ナル民主制ハ、漸次ニ化シテ中央集權的ノ官僚政治トナ  
リ、然カモンガ斯ク變化スルコトハ洵ニ已ムヲ得ザル必要ヨリ出デタモノデアノテ、労働者ノ利  
益ノ爲メニ組合員ノ要求ヲ代表シテ主張シ、又常ニ労働實際状態ヲ調査シ労働市場ノ狀況ヲ明カ  
ニシ、特ニハ前述ノ如ク最後ノ手段タル同盟罷工ヲ行フ場合ニハ、官僚政治ハ必要ニシテ且ツ有  
効ナルモノタルヲ否ミ難イノデアル。ケレドモ職工組合ノ如キハ元來民主的性質ノモノデアルカ

12) 此ノ種ノ組織ハ英國ノ最大組合ナル Amalgamated Society of Engineers ナ  
ドニ於テ其例ヲ見ル所デアル。

ラ、中央集權的ナル官僚政治ノ爲メニ、其本來ノ性質ノ傷ケラルルコトアリテハナラヌ。サレバ中央集權的ニ總務書記等ノ權能ノ擴大スルト同時ニ、之ヲ牽制シ、組合員ノ意思ヲ尊重セシメ組合員各自ノ權利々益ヲ保護スルガ爲メニハ、種々ノ工夫カ廻ラサレタ。即チ其爲メニハ組合ノ意思ヲ決定ス可キ機關ト、其ノ決定サレタル意思ヲ實行ス可キ機關トヲ別ニシ、前者ハ組合員ノ選出セル代表者ヲ以テ組織シ、後者ハ之ヲ有給ナル役員ニ依リテ行ハシムルノ仕組ヲ立テ、謂ハバ立法事項ト行政事務トノ分離ヲ行フコトトナツタノデアル<sup>13)</sup>。此事ハ英國ニ在リテモ夙ニ其ノ必要ノ認メラレ又漸次其ノ實現ヲ見ツツアル所デアルガ、北米合衆國ノ如キニ在リテハ、立法司法行政政ハ明カニ之ヲ區別シ、其ノ混同ニ由ル弊害ノ發生ヲ防ガントスルニ注意サレテアル<sup>14)</sup>。概シテ英國ニ在リテハ組合ノ組織ガ立憲官僚的ノ民主制ニ傾キツツアルニ反シテ、米國ニテハ飽迄其ノ民主制ヲ維持シ共和政治ヲ行ハントスルニ努メラレテ居ル。共ニ民主的タル乍モ、兩者間多少大體ノ面目ノ異ルモノアルコト甚ダ興味アル所ト謂ハキバナラヌ。

何レニシテモ職工組合ノ事務ハ煩雜ナルガ上ニ、勞働ノ實狀ヤ其ノ雇傭契約上ノ關係ヤ、勞働紛議ヤニ就キテ十分ナル理解ヲ有シ、又之ニ必要ナル處置ヲ取ルガ爲メニハ、特別ノ智能ヲ要シ、之ヲ缺グ者ハ到底満足ナル事務ヲ取り得ルモノデナイ。サレバ職工組合ニ於ケル總務書記ハ其道ニカケテ有爲堪能ナル者タルヲ必要トシ、從テ其ノ選任モ唯之ヲ組合員中ヨリ互選スルト云フ分

13) S. a. B. Webb, Industrial Democracy, pp. 59-

14) J. Mitchell, Organized Labor, pp. 79-

デハ常ニ適任者ヲ得ルニ難イ。彼等ハ必ズヤ職業的プロフェッショナルニ其任務ニ當ル者デナクテハナラヌ。而シテ當ニ此ノ業務執行機關タル總務書記等ガ、職業的ノモノタルヲ必要トスルノミナラズ、組合員ヲ代表シ組合ノ意思ヲ決定スル任務ニ當ル者モ亦、唯ノ素人デハ其任ニ堪エヌ。ヤハリ職業的ナル黑人ヲ必要トスル場合ガ多イノデアル。

民主制ノ國家ニ於テモ職工組合ニ於テモ爲政ノ根本要諦ハ同一デアツテ、兩者共ニ問題ハ如何ニシテ行政的能力ヲバ一般ノ監督ト結ビ付ク可キカニ存スル。兩者共ニ其ノ制度ガ民主制タル限リハ、結局スル所ハ一般ガ之ヲ承認シ一般ガ之ヲ肯定スルト云フコトデナクテハナラヌ。然シ何レノ民主政治モ此ノ一般ノ承認ヲバ、或ル程度ニ於テ、十分堪能ナル行政能力ト結合セシムルコトナシニハ存立シ得可キモノデナイ。又成功シ得ルモノデナイ。然ルニ此ノ一般的承認ヲバ、れふえれんだむノ方法ニ由リテ與ヘント企テタルモノハ、從來殆ンド例外ナク失敗シタノデアル。而シテ其ノ失敗ノ原因ハ、洵ニうえつぶ氏ノ言ノ如ク、普通一般ノ人ニハ或計畫ノ結果ガ果シテ如何ナル可キカラ判斷スルノ能力無キコトニ存スルトセナケレバナラヌ。民主政治ノ要求スル所ハ結果ニ對スル承認ナルニ、れふえれんだむノ與フル所ハ計畫ニ對スル承認タルニ外カラヌノデアル。職工組合ニ在リテハ事務實行機關ハ實ニ最モ有利ノ地位ヲ占ムルモノデアツテ、ソレノミガ唯ダ國家其他ヨリ出ズル公ノ報告ヲ得ルノ便宜ヲ有シ、ソレノミガ堪能ナル職業的熟練ト責キ

實務ノ經驗トヲ有シ、又ソハ常ニ會報ノ類ヲ發行シテ組合員ニ頒ツモノナレバ、常ニ其ノ所見ヲ組合員ニ宣傳スルヲ得ルノミナラズ、新聞紙ニ對シテ通信者ガ有スルト同様ノ地位ヲ占ムルモノデアル。サレバ此ノ實行機關ノ實力ハ常ニ偉大ナラザルヲ得ザル次第デアツテ、之ニ對シテハれふえれんだむハ無力タラザルヲ得ヌ<sup>15)</sup>

斯クテ英國ノ如キニ在リテハ、一般組合員ガ悉ク組合ノ事務ニ關與スル單純ナル民主制ハ漸次其ノ地歩ヲ失ヒテ、代表制ニヨル民主制ガ代ツテ其ノ地位ヲ占メ、組合ノ事務ハ、其組合ノ屬スル職業ニ關シテハ十分ナル智識ヲ有シ、勞働市場ノ狀況ニ通曉シ、然カモ其中ニ在リテ職工組合ノ利益ヲ維持増進スルニ適スル團體意思ノ決定ヲ爲シ、特ニハ其ノ團體所屬ノ勞働者ノ要求スル所ヲ代表的ニ主張スルニ足ル、黑人タル意思決定機關ト事務實行機關トニ由リテ決行サルルコトトナツタノデアル。要スルニ其ノ政治ハ沿革的ニ漸次一般民衆ノ手ヨリ移サレテ職業的ナル黑人ノ手ニ委ネラルルニ至ツタノデアル。

職工組合ノ事務ノ處置ニ關スル組織ニ就イテハ、先ヅ右述ブル所ヲ以テ其ノ大様ヲ知り得タリトシテ、扱テ進ムデ、職工組合ノ構成ノ狀態ニ就キテ見ルニ、當初職工組合ハ甚ダ地方的ノモノデアツタ。各地ニ分散孤立シ、組合員タル者ノ住フ都市ヲ以テ其ノ團體構成ノ範圍トナシタ。此ノ狀態ハ米國ニ在リテモ之ヲ見ルヲ得ル所デアルガ、更ニ古キ歴史ヲ有スル英國ニ於テハ特ニ然

15) S. a. B. Webb, *ibid.* pp. 60-6216) Mitchell, *ibid.* p. 76.

ルモノアリ。十八世紀ニ於ケル英國ノ職業組合 Trade Clubs ハ中世ノ組合制度 Craft Guild ノ精神ヲ享ケ、或都市ニ於ケル或ル職業ヲ限リテ組合ノ構成セラレタルモノデアル。然ルニ其後職工組合ノ發達スルト共ニ此ノ地方の性質ノ失ハレ、其ノ構成ノ範圍ハ廣ク之ヲ國家全體ニ涉ルモノタラシメントスルノ傾向生ジ、從來ノ地方の獨占ニ對シテハ、之ガ打破ノ爲メニ大イナル鬭争ノ行ハルルコトトナツタ。

此ノ事情ハ米國ニ於テモ之ヲ觀ルヲ得ル所デアツテ、一般ニ職工組合發達ノ歴史ハ、ソガ元來有セシ地方の獨占性ヲ打破シテ、各職業ヲ以テ其ノ構成ノ系統ト爲シ、其間地方の區別ヲ認メズ、團體ノ範圍ハ廣ク之ヲ國家内ニ擴グルコトトナリ、地方のナル特殊利益ハ、國家的ナル中央集權の代表機關ニ由リテ團體全體ノ利益ノ爲メニ之レト調和ス可キヤウ整理セラルルニ至ツタ。而シテ時ニハ全體ノ利益ノ爲メニ地方の利益ガ犠牲ニ供セラルルヲ見ルコトアルニ至ツタ。即チ種々ノ障礙ハ此ノ大傾向ノ推移 道ニ當ツテ横ハリ、地方のナル獨占ヲ失ハザラントスル希望ト運動トハ可也盛ナルモノアリシニ拘ラズ、中世組合式ノ地方の利益ハ 漸次其ノ地位ヲ職業的利益ノ爲メニ讓ラザル可ラザルコトトナリ、其推移ノ勢ハ到底之ヲ遮止シ得可カラザルモノデアツタ。

然レドモ此ノ集中統一の勢ハ今ヤ或程度ヲ以テ限度トセラレタ。即チ今ヤ職工組合ノ構成ハ



一種職業毎ニ一國家ヲ限リトシテ行ハルルト云フヲ以テ限度ト爲シ、ソレ以上更ニ國家的差別ヲ無視シ若クハ超越シテ、國際的ナル構成ヲ見ル迄ニハ至ツテ居ラス。現今各國家間ニ於ケル地理的政治經濟的並ビニ社會的事情ノ相異ハ、國際的構成ヲ實現セシムルニハ尙未ダ餘リニ強大デア  
ル。實ニソガ國家内ヲ一區域トシテ構成セラルル程度ニ至ル迄ニモ、種々ノ障礙ノ凌駕シ難キモノアツタ次第デ、特ニ英國ナドニ於テハ些少ナガラモ兎モ角人種の區別アルガ爲メニ、統合集一ニ對シテソハ甚ダ踰越シ易カラザル障壁ヲ爲シタノデア  
ル。

然レドモ事情ノ必要ガ、既ニ一ト度萬難ヲ排シテ職工組合ノ國家内ニ於クル集合同一ヲ行ハシノ、各職業ヲ系統トシテ其構成ノ出來上ルニ至リタル以上ハ、其團體ノ組織ハ十分緊密堅固ナルモノタルヲ必要トスルヤ、太ダ觀易キ所デア  
ル。而シテ其ノ組織ノ堅固ヲ期スルガ爲メニハ、前述ノ如ク事務ノ執行ヲ中央集權のナラシムルノ必要アルハ勿論ノコト、之レト併セテ其ノ財政ヲ統合的ナラシメ、其ノ財産ヲ一個體トシテノ團體自身 屬スルモノタラシメ、各地方ノ支部ニ獨立會計ヲ許スヲ止メナクテハナラス。從テ從來各地方ニ小組合ノ群據シタル時ニハ、其ノ財政モ各獨立ナリシモノ、漸次地方組合ノ統合集一ノ行ハルルト共ニ財政亦之ヲ統一シ、豫メ定メタル會計規則ニヨリ常ニ團體全體トシテノ利益ノ爲メニ會計ヲ行フモノトナツタ。サレバ組合基金ノ如キモ唯ダ之ヲ一ノ共有基金トシテ中央ニ所持シ、各支部ハ勞動爭鬪ニ際シ之ヲ必要トスル場

合ニハ、此ノ中央基金ニヨリテ支給セラルルノ制度トナリ、然カモ此レハ甚ダ有効ナル制度タルコト漸クニ一般ニ認識セラルルニ至ツタノデアル。

而シテ基金ノ中央集一ノ行ハルレバ、同時ニ又之ガ管理モ中央ニ統一セラレザル可ラザル所ナレバ、之ガ使用ニ關シテハ之ヲ組合員ノ意思ニノミ一任スルコト難ク、業務執行機關ノ見ル所ニヨリ其ノ意思ヲ重ンジテ之ガ使用ヲ決セナケレバナラヌコトトナル。此事ハ同盟罷工ヲ行フガ如キ場合ニハ甚ダ重要ナル關係ヲ齎ス次第デアツテ、此ノ經費支辨ノ決定ガ中央執行機關ノ意思ニ待ツ所多キノ事實ハ、曠テ同盟罷工ノ決行ヲシテヤハリ中央機關ノ意思ニ依頼スル所多キコトトナラシムル譯デアアル。サレバ財政ノ集中統一ハ、基金ヲ共通ニスルト云フコトト同時ニ其ノ支途ニ關スル管理ヲ中央集權的ナラシムルコトト併行ス可キモノデアアル。兩者併行スレバ輒チ職工組合ハ基礎甚ダ強固ニシテ其働モ目醒シキモノアルヲ得レドモ、基金ダケ中央ニ集中シ乍ラ其ノ管理ニ關スル實力ガ地方分權的ナルニ於テハ、職工組合ノ勢力ハ常ニ微々タルヲ免レ難イ。

序ナレバ職工組合ガ得ル收入ノ主タル源ト支出ノ主タル途トヲ示セバ、其ノ收入ノ九割迄ハ組合員ノ加入金及ビ會費ニ由ルモノデアアル。英國ノ例ニツキテ云ヘバ加入金ハ一志乃至一磅及其ノ以上種々ニシテ一定スル所ナケレドモ、會費ハ一人一週三片又ハ四片ヨリ一志六片迄位ノ所デア<sup>17)</sup>ル。而シテ支出ノ主ナル用途ハ失業、疾病、負傷、葬儀、旅行移住、孤兒養育等ニ對スル扶給及

17) Amalgamated Society of Engineers, Boilermakers, London Society of Compositorsナドノ例ナリ

ビ組合聯合、組合大會等ノ行ハルル場合ノ經費及ビ諸多ノ事務費デアル。<sup>18)</sup>

凡ベテ右叙ブルガ如クニシテ職工組合ニ在リテハ、其發達ニ伴ヒ從來ノ地方分權制ハ漸次ニ中央集權制ニ移リ、會務ハ庶務ノ方面ト會計ノ方面トヲ擧ゲテ之ヲ中央ニ集一スルコトトナツタ。然レドモ地方ノ支部ハ團體ノ立法行政ニ關シテ全ク門外ニ立ツモノデハナイ。立法ニ關シテハ其ノ決定上ニ大イナル任務ヲ有スルト同時ニ、行政ニ關シテモ亦常ニ之ヲ監督シ其ノ實行ニ就キテ常ニ陪審官ノ如キ地位ヲ占ムルモノデアアル。即チ團體ノ行政ガ實際ノ必要ニ適合シテ有効ニ行ハレ得ルガ爲メニハ、中央ノ機關ハ常ニ支部ノ助ヲ藉リ、支部ハ各組合員ノ個人的ナル事情ニ精通スル所アルニ由リテ、其ノ行政ヲシテ之ニ適合スルモノタラシメ、以テ能ク其ノ行政全般ヲシテ有効ナルモノタラシムルヲ得ルノデアアル。

更ニ又翻テ之ヲ致アルニ、職工組合ニ在リテハ今ヤ集中統一ノ勢甚ダ盛ナリト雖トモ、然ガモ尙ホ其統合タルヤ唯ダ之レ同一職業内ニ限ラレテ居ル。異種職業ニ屬スルモノモ集リテ一組合ヲ形造リ、終ニハ全國各種職業ヲ打テ一丸トセル唯一ノ大組合ノ形成セラレントスルガ如キ狀勢ハ、多ク之ヲ認ムルコトガ出來ヌ。英國ナドニ在リテモ從來多少此試ミノ行ハレザルニハアラザリシガ、ソハ終ニ能ク成功スルヲ得ナカツタノデアアル。斯クテ現今ニ在リテハ、各職業毎ニ全國ニ涉リ之ヲ範圍トセル組合ガ多數ニ存在スル有様ヲ呈シテ居ル次第デアアル。

18) C. M. Lloyd, Trad Unionism, pp. 58-59

併シ乍ラ其ノ所謂職業ノ範圍ナルモノハ實ハ甚ダ曖昧ナルモノデアツテ、同ジク一ツノ職業ト云フ中ニ在リテモ、多少ヅツ面目ヲ異ニセル幾多ノ分派アリ、明確ニ一個ノ職業ノ範圍ヲ畫スルコトハ、實ハ殆ンド不可能ニ近イト謂ツテモ好イノデアル。茲ニ於テカ職工組合ノ組織ハ、先ツ同一職業ト見ラル可キモノノ中ニ於ケル各分派ノ少シヅツ互ニ相違セル性質ハ暫ク之ヲ無視シ、大同的ニ一致セルモノヲ以テ一職業ト爲シ、其ノ範圍内ニ於テハ、縱令其間幾多ノ小分派アリトモ、其ノ分派々々ノ團結間ニハ合同併合ヲ行ヒテ以テ一個ノ團結タラシメントスルノ勢ガ、漸次確實ニナツテ來タノデアル。而シテ同一ナル職業ヤ好ク類似セル職業ノ間ニ異レル職工組合ノ組織セラレ、ソガ互ニ組合員ノ奪ヒ合ヒヲ行フガ如キハ、實ニ甚シク組合ノ發達ヲ阻礙シ其ノ働ヲ鈍ラシムルモノデアツテ、其ノ結果ヤ頗ル憂フ可キモノト謂ハテバナラス。

茲ニ於テカ此ノ勢力ノ消耗ヲ防グガ爲メニハ、多數ノ組合ハ一方ニ於テ一職業範圍内ニ於ケルモノ合同ヲ行ヒテ融合一體トナルノ傍ラ、其ノ融合ノ行ハレ難キモノニ在リテハ、各獨立ナル組合間ニ聯盟ヲ造リ、大イナル聯合組織フエドレーションノ下ニ全體トシテノ能力ヲ強大ナラシムルニ努ムルニ至ツタ。而シテ聯合ハ合同ノ如ク完全ナル勢力ノ集中ヲ爲スヲ得ナイケレドモ、合同ニハ其ノ行ハルルニ種々ノ條件ノ必要トセラレ、實際ニ於テハ比較的大イナル制限ノ存スル次第ナレバ、其ノ能ク行ハレ難キ場合多ク、其ノ能ク行ハレ難キ場合ニ於テハ、聯合ノ行ハルルヲ必要トシ、又ソハ

實ニ甚ダ有利ナルコトトセラルルノデアアル。即チ多數ノ小組合ガ分立シテ、勞働條件ニ關スル銘ノ勝手ナル要求ヲ爲ノ分デハ。其ノ要求タルヤ十分有力ナルヲ得ズ、集合的コレクティブ・バスターニシテ取引ニ由リテ勞働條件改善ノ實ヲ擧グント欲セバ、必ズヤ勞働者ノ要求ガ大衆ノ要求トシテ表ハレ來ラザル可ラズ、其爲メニハ聯合的行動ハ殆ンド絶對的ニ必要デアアル。然カモ又其ノ問題ガ勞働ニ關スル集合的取引ニ存セズ議會ニ關スル運動ニ存スル場合ニ在リテハ、其ノ必要ヤ更ニ切實ニシテ、個々小組合ノ分散セル要求ハ、終ニ能ク大イナル要求ノ聲タルヲ得ザルヤ言ヲ俟タヌ。

斯カル理由アルガ爲メニ、各種職工組合會間ノ聯合ハ從來トモニ隨分手廣ク又有効ニ行ハレ、有力ナル組合間ニ於テモ多ク其例ヲ見ル次第デアアル。ケレドモ眞ニ能ク聯合ノ效能ヲ十分ナラシメ、其ノ結合ヲシテ鞏固ナルモノタラシメンガ爲メニハ、其ノ聯合ノ程度ハ利益ノ一致スル程度ト相叶フモノタルヲ要スル。<sup>19)</sup>若シ現實ナル利益ノ一致共通ナクンバ、已ニ其ノ聯盟ノ甚ダ行ハレ難キノミナラズ、縱令何等カノ理由ニヨリテ聯合ノ行ハルルトモ、組合間ニ於ケル利益ノ相反スル場合ハ輒チ聯盟ノ崩レ若クハ弛ム場合タルヲ免レ難イ。蓋シ職工組合ナルモノハ元來利益ノ一致ニ由リ、共同結合ニ依リテ其ノ一致セル利益ヲ維持シ増進セムトスルヲ以テ、本來ノ性質ト爲スモノナルガ故デアアル。而シテ今ヤ雇主側ニ於ケル結合ノ益々盛ニ行ハレ、資本ノ集一愈々其勢ヲ加フルニ至リタルガ爲メニ、勞働者モ亦組合ヲ造リ其ノ組合ノ大同團結ヲ行ヒテ以テ、資本ニ對ス

19) S. a. B. Webb, *ibid.* p. 134

ル労働ノ利益ヲ守ルノ必要ハ實ニ急切ナルモノタルニ至リツツアル。

此種ノ職工組合ノ聯合ニハ、ヤハリ又職業的ノモノト一般的ノモノトガアル。前者ハ同一若クハ類似ノ職業内ニ於ケル多數組合ノ聯合デ、後者ハ職業ノ區別ヲ問ハズ一般ニ全國ニ涉レル多數職工組合ノ聯合デアアル。職業的ナル組合聯合會ハ英國ナドニ在リテハ甚ダ有力ナルモノノ少カラズ、就中最モ著明ナルハ鑛業労働者聯合會 The Miner's Federation 機械工及ビ造船工聯合會 The Engineering and Shipbuilding Federation 英國金屬職工聯合會 The British Metal Trades Federation 印刷及類似職工聯合會 The Printing and Kindred Trades Federation 運送労働者聯合會 The Transport Workers Federation ノ如キ之デアアル。大ナルモノハ百萬ニ近キ會員ヲ有シ小ナルモノ十萬ノ會員ヲ有シテ居ル。次ニ一般聯合會ハ全國ニ於ケル労働組合ノ大聯合會タルガ故ニ、其組織ハ中々容易ノ業デナイ。英國ニテハ一八九九年まんにえすたーニ於テ組織サレタル職工組合一般聯合會 The General Federation of Trade Unions ニ於テ其例ヲ見ルコトガ出來ル。而シテ其ノ目的トスル所ハ、分散セル勢力ヲ集メテ一ノ纏マレル大勢力ト爲シ、其ノ運動ヲ統一シ完全ナル組織ノ下ニ薰練サレタル労働軍ヲ造リ、然カモ巨大ナル基金ヲ後援トシテ一般ニ労働條件ノ改善ニ盡シ、労働者ノ福利ヲ増進スルニ資セントスルニ存スル。然シ乍ラ其ノ組織者等ノ述懐ニヨレバ、此ノ目的ハ未ダ容易ニ實現セラレズ、然カモ一方ニハ聯合會ガ却ツテ所屬各組合ヨリモ財力及ビ勢

力ニ於テ優勢トナルヲ恐ルルノ情モアリ、又成可ク少キ犠牲ヲ拂ヒテ成可ク多クノ利益ヲ聯合會ヨリ贏得セントノ各組合ノ我利心モアリ、事業ハ甚ダ困難ナリトセラレテアル。尙又現今ニ至ル迄一般聯合會ハ全國ニ於ケル職工組合ノ總數 千一百有餘其ノ組合員四百餘萬人中ニ在リテ、僅カニ百數十ノ組合ト百萬足ラズノ會員トヲ結合シ得タルノミニテ、多數ノ組合ガ未ダニ之ニ加盟セザルハ、一ニハ組合中ニハ自己ノ小勢力ヲ以テ満足セルモノ少カラザルト、一ニハ恰モ個人勞働者ガ職工組合ニ加入セザルト同一ノ理由ニヨリ、之ニ加盟スルモ爲メニ支拂フ所ニ對シ二倍以上ノ返酬ヲ得ルノ見込ナシトスルノ我利心強キコトトニ存スルト考ヘラレテ居ル。然シソハ兎モ角トシテ、此ノ一般聯合會ハ直接ニ政治ニハ關係シナイ。國ノ立法ニ由リテ職工組合ノ利益ガ脅カサルル場合ニアラザレバ、政治的運動ヲ爲サズ。然カモ之ヲ爲スノ必要アル場合ニモ、タダ勞働黨又ハ職工組合會議ニ於ケル議ツレドニオン、コングレス會委員ノ手ヲ通ジテ之ヲ爲スモノトセラレテアル。<sup>20)</sup>

仍テ進ムデ職工組合會議ト議會委員ナルモノニ就キテ見ルニ、職工組合會議(Trade Union Congress)ハ年々一回英國内ノ職工組合中ヨリ議員ヲ選舉シ、政治及ビ産業上ニ關スル問題ヲ討議セシメ、從テ千人以下ノ組合員ヲ有スル組合ヲ以テ選舉ノ一單位トスルノデアアル。而シテ此ノ會議ニ於テ更ニ十六人ノ議會委員(Parliamentary Committee)ヲ選ビ、此ノ委員ハ勞働ニ關係スル問題ニ

20) Lloyd, *ibid.* pp. 62-65, 68-69; Clayton, *ibid.* pp. 38-45; Schloesser, *ibid.* pp. 110-111.

就キ當局大臣ニ意見ヲ致シ、又議會ニ於ケル代議士ニ對シ勞働立法上ノ注意ヲ與へ、又其ノ報告ヲ徵スル等ノコトヲ其ノ任務トシ、又組合會議ノぶろぐらむヲ用意スル事務ヲ司ルノデアル。然レタノデアル。從テ現今餘リ著明ナル働ヲ爲シテ居ラス。

職工組合會議ニ於テ議題トナル所ノモノハ、例へバ職工組合ノ必要如何、職工組合ト經濟學、外國貿易上ニ於ケル競争ニ對スル職工組合ノ影響、勞働時間ノ制限、技術的教育、和解及仲裁制度、産業組合ト云フガ如キ種類ノモノデアツテ、其ノ會合タルヤ何トナク一ノ學會ノ大會タルニ似タルモノガアル。而シテ其ノ決議事項ハ各組合ニ對シテハ毫モ拘束力ヲ有セズ、屢々決議サレテ屢々無視サルルノ有様デアル。サレバ一見此ノ會議ハ無用ノ長物タルノ觀ガアツテ、其ノ効能如何ハ時々問題トセラルル所タルヲ免レヌガ、ソレデモ尙ホ此ノ會議アルガ爲メニ、議員ハ平素ノ感慨ヲ述ベ勞働者ノ屈服ニ對スル憤怒ノ情ヲ慰ムルヲ得、一般ニ勞働者ノ人道上ヤ政治上經濟上等ニ於ケル要求ノ那邊ニ存スルカヲ明カニスルヲ得ルノミナラズ、自由討議ニ由リテ各組合間ノ意思ノ疏通ヲ見出スコトガ出來ル。尙又此ノ會議ハ後日議會ニ出デテ勞働黨ノ代議士トナル可キ人々ノ辯論其他ニ於ケル練習場タルノ價値ガアル。更ニハ又此ノ會議ノ行ハルルアリタルガ爲メニ、能ク職工組合一般聯合會モ議會委員モ形造ラルルヲ得タルモノナリトシテ、其効能ノ決シ



テ皆無ナラザルヲ主張サレテ居ル。<sup>21)</sup> 兎モ角此ノ會議ハ英國ニ於ケル組合勞動者ノ一年中ニ於ケル不平ノ漏ラシ場タリ氣焰ノ上ゲ場タルガ故ニ、其ノ會議事項ヲ見、又討論ノ模様ニ徴スレバ、以テ能ク英國ニ於ケル勞動運動ノ大體ノ傾向ヤ、又勞動者ノ一般ノ意向希望等ヲ察スルコトガ出來ルノデアアル。從テ此ノ會議ハ此種ノ問題ノ研究者ニ取テハ好個ノ風見タルノ効用ヲ有スルモノト謂ハネバナラヌ。而シテ近時英國勞動運動ノ一般傾向ガ太ダ社會主義的ニ傾キ來レルガ如キモ、此ヲ通ジテ窺知スルコトガ出來ルノデアアル。

右ハ英國ニ於ケル事例デアアルガ、米國ニ在リテハ職工組合間ニ於ケル聯合ハ英國ニ於ケルヨリモ其ノ起源ハ遲キニ拘ラズ有効ニ行ハレツツアリト誇稱セラレテ居ル。<sup>22)</sup> 而シテ其聯合ハヤハリ英國ニ於ケルト同ジク、同一部類ノ職業範圍内ニ屬スルモノノ聯合ト、職業ノ異同ヲ問ハズ廣ク米國內ニ於ケル職工組合ノ一般聯合トノ二様ニナツテ居ルノデアアルガ、其數ニ於テハ決シテ多數デナイ。最初試ミラレタル聯合ハ一八六六年ニばるちも亦市ニ於テセラレタル The National Labor Union デアツテ、次ニ一八六九年ニハふいさでるふいあニ於テ The Knights of Labor ガ生レタ。而シテ此ノ Knights of Labor 職業ノ區別ヲ無視シ、苟モ勞動者タル者ハ勞動者タルノ理由ニヨリ共同ノ利害ヲ有ストノ見解ノ下ニ、廣ク全北米合衆國ニ渉ル聯合ノ企テラレタルモノデアツタ。然ルニ之ハソノ餘リニ一般的ニシテ職業ノ區別ヲ無視セシガ爲メニ終ニ大イナル功ヲ爲スニ

21) Clayton. *ibid.* pp. 31-3822) Mitchell, *Organized Labor*, p. 387

足ラズ、漸次却ツテ衰頹スルニ至ツタ。然ルニ其間ニ The American Federation of Labor ハ漸クニ成立ノ機運ニ向ヒ、一八八六年以後ハ前者ノ勢力ハ益々衰ヘテ其ノ組合員ハ漸次ニ新タニ組織サレタル後者ニ移ルトトナツタ。而シテ The Knights of Labor ニ在リテハ其ノ組織ハ全ク中央集權的デ行政ハ統一セラレテアツタガ、The American Federation of Labor ニ在リテハ之ト趣ヲ異ニシ、成ル可ク所屬組合ノ自治ヲ許シ、みつちえる氏ノ言ノ如ク、前者ガ佛蘭西ノ國家ノ如キ組織ヲ取り中央政府ガ各州ヲ統轄スルニ似タルモノナリシニ反シテ、後者ハ北米合衆國其物ノ國家組織ノ如ク、成可ク各州ノ獨立的地位ヲ認メ其ノ行動ノ自由範圍ヲ廣クシタノデアアル。<sup>23)</sup>

右ノ事實ハ又英國ニ於ケルト米國ニ於ケルト事情ノ甚ダ同様ナラザルヲ示ス一ツノ適例デア  
ル。英國ニ於テ聯合ガ成可ク中央集權的ナルヲ必要トシ又可トスルニ反シテ、米國ニ在リテハ中  
央集權ヲ行フ作ラモ之ヲ地方分權の基礎ノ上ニ定メ、飽迄自治ト民主制トヲ失ハザラントスル  
ハ、實ニ兩國間ニ於ケル社會精神ノ異ルニ歸因スルモノト云ハネバナラヌ。兩者比較シテ之ヲ攷  
察スレバ太ダ面白イ色々ノ事情ガ思ヒ合サル。

然シ縱令英國式ニ中央集權的ニスルニシテモ、元來職工組合ナルモノハ民主的性質ノモノデア  
ルカラ、其ノ聯合會ニ在リテハ、聯合意思ノ決定ハ其中ノ或組合ノ意思ヲ全然無視スルガ如キモ  
ノタル可ラズ、組合員ノ頭數ニ由ル多數黨ガ常ニ聯合會全體トシテノ意思決定ヲ爲スガ如キヲ許

23) do. pp. 398-401.

サナイノデアル。元來各部分同質のナル組織ヲ有スルモノノ中ニ在リテハ、其ノ團體トシテノ意思決定ハ團體員ノ頭數ニ由ル多數決ニテ行ハルルヲ得ルケレドモ、各部分ガ互ニ多少ツツ性質ヲ異ニシ、從テ利害ヲ異ニスルモノノ集リテ成レルコト職工組合ノ聯合會ノ如キニ在リテハ、其ノ意思決定ハ、各所屬組合ガ組合トシテ有スル利益ノ程度ニ應ジテ行ハレナクテハナラヌ。其中ノ勢力強大ナル組合ノ意思ガ常ニ團體ノ意思ヲ決定シ、又二三ノ有力ナル組合ノ妥協ニ由リテ其ノ決定ヲ見ルガ如キアラバ、ソハ元來聯合ノ行ハレタル意義ニ反スルモノデアル。

要スルニ職工組合ナルモノハ、各職業毎ニ異レル具體的ナル現實ノ利益ノ擁護ノ爲メニ存スルモノデアルカラ、其ノ現實ナル利益ノ相異ヲ超越シテ各職業ヲ打テ一丸トナシ、勞働者ハタダ勞働者タルガ故ニ結合シ然カモ太ダ緊密ナル結合ヲ爲シ得ント欲シ、之ガ實現ヲ企ツルガ如キハ、今日ノ勞働者ノ程度ヲ以テハ所詮失敗ニ終ラザルヲ得ナイ。此事既述ノ如ク英國ニ於テ然ルガ如ク米國ニ於テモ然ル所デアル。然ラバ即チ最モ鞏固ナル組合ハ具體的ナル利益ノ共通一致セル者ノノ間ニ造ラレ、然カモ亦各組合ノ間ニ於テ或ル共通ナル具體的の利益ノ存スル限りハ、其ノ範圍内ニ於テ聯合ガ行ハル可キデアル。唯ダ空漠タル主義ヤ主張ノ爲メニハ職工組合ハ生レ得ザルト同時ニ、其ノ聯合團結モ行ハレ難イノデアル。之ハ洵ニ職工組合ナルモノノ性質上然ラザルヲ得ザル所タルヲ知ラナケレバナラヌ。(續ク)